

# 令和6年度 白河南中学校 学校経営・運営ビジョン

**白河市教育大綱「未来を切り拓く人間力」**  
 1 郷土を知り、郷土を愛する人  
 2 幅広い文化・芸術に親しむ人  
 3 自ら学び、自らを高める人  
 4 自ら判断し、自ら行動する人  
 5 礼儀正しく、思いやりの心を持つ人  
 6 自然を敬い、自然を大切にすること  
 7 健やかな体を育む人  
 8 世界にはばたく高い志を持つ人

**学校経営の方針**  
 1 豊かな人間性と共生力の育成  
 2 確かな学力の定着・学力の向上  
 3 健康・安全の推進、体力の向上  
 4 家庭・地域との連携、郷土愛

**教育目標**  
 友愛（徳）友達と認め合える生徒  
 自律（知）自ら進んで学ぶ生徒  
 健康（体）心身ともに健康な生徒

**豊かな人間性と確かな学力を身につけ、心身ともに健康な生徒の育成**

**生徒が、保護者が、教職員が、地域の方が  
「南中に来て良かったと思える学校づくり」**

**指導の重点「生徒に寄り添い、認め、励まし、ほめ、伸ばす」  
共通実践事項「チーム南中全職員で取り組む6箇条」**

**生徒像**  
 ○豊かな人間性を身につけた生徒  
 ○思いやりの心を持ち、奉仕の心を備えた生徒  
 ○礼儀正しく、基本的な生活習慣を身につけた生徒  
 ○自ら進んで学び、自己を高める生徒  
 ○積極的に心身を鍛え、健康の増進に努める生徒

**学校像**  
 ○楽しく充実していると実感できる学校  
 ○命を第一に考え、安全で安心して生活できる学校  
 ○一人一人の自己実現が図れる学校  
 ○地域の歴史と文化を大切にし、地域と連携する学校

**教師像**  
 ○親身になって生徒・保護者に関わる誠実な教師  
 ○率先垂範に努め、生徒・保護者から信頼される教師  
 ○情熱を持ち、生徒の良さや可能性を伸ばせる教師  
 ○自己研鑽に励み、生徒と共に成長し、学び続ける教師  
 ○地域を理解し、地域と連携を深める教師

**豊かな人間性を育てます  
「あいさつ・返事・姿勢良く」**

- 学年経営・学級経営の充実  
 ◎認め合う学年・学級集団づくり  
 ○「生活のさしすせそ（あいさつ・返事、整理整頓、清掃等）」の徹底  
 ○QUTテストを活用した学級づくり、「人間関係力」の育成  
 ○ソーシャルスキルトレーニング、グループワークの計画的な実施
- 道徳教育及び人権教育の充実  
 ○「思いやり」「生命の尊重」「公共心」の指導の重点化  
 ○差別や偏見をなくす教育
- 豊かな心を育成する活動の充実  
 ○読書活動の充実 学校司書との連携「朝の読書」「読書の木」  
 ○ボランティア活動の推進「あいさつ運動」「ゴミ拾い」「エコ運動」  
 ○学級活動・生徒会活動・部活動・学校行事の活性化と生徒の参画  
 ○自己肯定感の育成
- 体験活動の充実  
 ○「本物」に触れる経験  
 ○職場体験・介護福祉学習、総合学習の充実  
 ○白河市の歴史と文化に触れる郷土学習、地域人材の活用と連携
- 生徒指導の充実  
 ○いじめ・不登校生徒の出現ゼロ「いじめ防止集会」、「人権教室」  
 ○基本的な生活習慣の育成「早寝・早起き・朝ごはん」「8：05登校」  
 ○情報モラル教育の充実 SNSの正しい使い方  
 ○教育相談の充実 定期・随時相談、生活アンケート調査（毎月）

**実践 & 評価**

**【達成目標】**

|                        |             |
|------------------------|-------------|
| ○いじめ・不登校0をめざす学級経営      | 100%（教師）    |
| ○「学校生活は楽しい」と感じる生徒の割合   | 96%→97%（生徒） |
| ○あいさつ、返事ができる生徒の割合      | 94%→96%（生徒） |
| ○思いやりの心で接している生徒の割合     | 97%→98%（生徒） |
| ○生徒に積極的に関わっている先生の割合    | 93%→95%（生徒） |
| ○生徒会活動の充実に取り組んでいる生徒の割合 | 92%→94%（生徒） |

**確かな学力を身につけさせます  
「ねらいをもった分かりやすい授業」**

- 学力向上・体力向上に向けて授業の改善  
 ◎生徒にとって「分かりやすい授業」づくり  
 ○ねらいを明確にした授業実践  
 ①学習規律・学習訓練の徹底  
 ②「学習課題」と「まとめ」の提示  
 ③「授業コーディネート」の実践  
 ④「まとめの時間」の確保  
 ⑤「話すこと3箇条」「聞くこと3箇条」の実践  
 ○課題解決型学習の実践  
 ○インクルーシブ教育の推進、一人一人の個性を生かした教育
- 家庭学習習慣の定着・育成  
 ○「自己マネジメント力」の育成  
 ・自己目標の設定・学習計画の作成、自立的学習者の育成  
 ・「白河南中スタンダード」の定着  
 ・メディアコントロールの推進
- 教職員の研修の充実  
 ○研修委員会を中心とした研修体制の確立と充実  
 ○研修テーマに基づく一人一授業、授業研究会の実施
- 一人一人の良さや可能性の伸長  
 ○漢字検定・英語検定・数学検定等の奨励  
 ○校内漢字・計算コンテスト、スペリングコンテスト  
 ・基礎・基本の定着  
 ○キャリア教育の充実  
 ○「なりたい自分」の実現  
 ・計画的な進路指導、キャリア・パスポートの活用  
 ・体験活動の充実（職場見学・体験、地域人材の活用）

**実践 & 評価**

**【達成目標】**

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| ○授業がわかりやすいと感じる生徒の割合  | 96%→97%（生徒） |
| ○家庭学習を積極的に行っている生徒の割合 | 82%→85%（生徒） |
| ○市学力調査で各教科偏差値5.0以上   | 100%（教師）    |
| ○研究授業・道徳互見を1人1回実施する  | 100%（教師）    |

**明朗で心身ともに健康な生徒を育てます  
「自分の命・健康は自分で守る」**

- 心と体のたくましい生徒の育成  
 ○体育の授業の充実、効率的・効果的な運動部活動指導  
 ・体力テストの分析と個別の目標設定  
 ・**コ・オーディネーショントレーニングの実施**  
 ・**アスリートタイムの充実と計画的な実施**  
 ・運動部活動、特設（陸上・水泳・駅伝）への積極的参加  
 ・部活動指導員の活用  
 ○健康・安全指導の充実及び感染症防止対策の徹底  
 ・登下校指導、交通安全指導の徹底  
 ・性に関する指導、薬物乱用防止、SOSの出し方に関する教育  
 ・う歯予防指導、フッ化物洗口の実施  
 ○食に関する指導の充実  
 ・朝食に関する生徒・保護者への啓発と朝食摂取率の向上  
 ・食に対する感謝の心の育成  
 ○家庭との連携による保健指導の充実  
 ・**食生活の改善・肥満防止指導（体組成計）**  
 ・う歯治療・歯磨き啓発  
 ○「自分手帳」の計画的な活用  
 ○学校保健委員会の充実

**実践 & 評価**

**【達成目標】**

|                      |                |
|----------------------|----------------|
| ○各自が前年度の体力テストの結果を上回る | 80%（生徒）        |
| ○朝食摂取率の向上を目指す        | 97%→98%（生徒）    |
| ○一人平均う歯数を減らす         | 0.46本→0.4本（生徒） |
| ○交通ルールを守り登下校できる生徒の割合 | 98%→99%（生徒）    |

**【学校評価】**

|                        |              |
|------------------------|--------------|
| ○学校の情報を家庭に積極的に伝える      | 92%→94%（保護者） |
| 1 学校経営・運営ビジョンの公表       | 100%         |
| 2 学校だより・学年だよりの発行       | 100%         |
| 3 家庭との連携強化             | 85%→87%（保護者） |
| 4 学校の自己評価と外部評価の実施(年2回) | 100%         |